電気の届かないフィリピン日系人の集落に、光と希望をお届け！

Light Up the local for the FUTURE

フィリピン南部ミンダナオ島ホセアバドサントス町の日系人が多数暮らす地域で、簡易太陽光発電のワークショップ開催！

2024年9月12日～16日（4泊5日）

フィリピン残留日本人をご存じですか。

日米の激戦地となったフィリピンには、戦前から多くの日本人移民が暮らしていましたが、戦中父親と死別あるいは離別し、戦後は多くの子どもたちがフィリピンに置き去りになりました。反日感情の強い厳しい戦後を生き抜いてきた彼らとその子どもや孫たちが、今もフィリピンで大勢暮らしています。

私たち PNLSC は、彼らの日本人父の身元捜しや国籍回復などの法的支援を行なっています。さらに、各地の日系人社会の支援を通して、フィリピンと日本の草の根の交流などを行なってきました。

この度、日系人が多く暮らすミンダナオ島南端の町、ホセアバドサントスの電気の届かない地域で、日系人社会と地域コミュニティ支援のための小型太陽光装置組み立てのワークショップを行ないます。同地区は社会インフラの整備から取り残されたエリアで、住民の６～８割が日系人だと言われています。

フィリピン日系人の厳しい戦後と今に目を向け、戦争と平和、環境について一緒に考えませんか。

＜実施要項＞

集合場所：ダバオ空港（解散も同場所）
活動場所：ミンダナオ島南部ホセアバドサントス町
活動内容：人口 1500 人の集落（住民の６～８割が日系人）にて、簡易太陽光発電の組立ワークショップ、各世帯への配布、翌日のモニタリング訪問（現地学生ボランティアとペアになって調査）
参加条件：18 歳以上で体力に自信のある方
宿泊：ダバオ市内１泊、残りは地元家庭でホームステイ（薄い寝袋持参）
環境：トイレと簡易の水シャワー
食事：受入れ先にて提供
募集人数：５名（体力に自信のある方、自分で健康管理できる方）※現地集合が不安な方は、日本人スタッフと日本から一緒に渡航することも可能です。
同行スタッフ：PNLSC 日本人スタッフ２名、フィリピン日系人会（ダバオ）スタッフ１名
参加費用：２万円（予定）
参加費用に含まれるもの：渡航前オリエンテーション参加費、プロジェクト参加費（活動中の飲料水、食費）、プロジェクト参加中の移動費、宿泊費
参加費用に含まれないもの：ダバオ空港までの航空運賃、海外旅行保険、プロジェクト開始前や終了後の経費など
※詳細はお気軽に PNLSC にお問合せください。
（info@pnlsc.com/☎03-6709-8151/ 担当：田母神）

主催:認定NPO法人 フィリピン日系人リーガルサポートセンター（PNLSC）
代表理事：河合弘之／猪俣典弘
事務局長：石井恭子
〒160-0003
東京都新宿区四谷一丁目７番地装美ビル602号　TEL:03-6709-8151　Mail:info@pnlsc.com URL:http://www.pnlsc.com
協力団体：PNJK（フィリピン日系人会ダバオ）、NPO 法人 Litter of Light